

【図表 15】

## 食 料 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲27.1	 ▲14.8	 ▲23.3	 ▲8.2
<p>同期比の売上高D Iは▲18.0、収益性D Iは▲28.6で、両方を合せたD I平均値は▲23.3となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは15.1ポイント上昇して▲8.2となるものの「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲36.0、収益性D Iは▲31.1となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは22.7、設備操業率D Iは▲23.2、設備投資実施率は22.4%となった。</p>			

【図表 16】

## 織 維 ・ 同 製 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲35.0	 ▲11.6	 ▲8.7	 7.0
<p>同期比の売上高D Iは▲6.9、収益性D Iは▲10.4で、両方を合せたD I平均値は▲8.7となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは15.7ポイント上昇して7.0となり「曇」模様に転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲31.1、収益性D Iは▲30.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは15.0、設備操業率D Iは▲20.0、設備投資実施率は17.9%となった。</p>			

【図表 17】

## 木 材 ・ 木 製 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲13.7	 ▲35.0	 ▲20.8	 ▲33.4
<p>同期比の売上高D Iは▲16.6、収益性D Iは▲25.0で、両方を合せたD I平均値は▲20.8となり「小雨」模様に転じている。来期見通しは12.6ポイント下降して▲33.4となり再び「雨」模様に転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲33.4、収益性D Iは▲33.3となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは8.3、設備操業率D Iは▲16.7、設備投資実施率は0.0%となった。</p>			

【図表 18】

## 紙 ・ 加 工 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲3.9	 10.8	 ▲10.7	 ▲14.4
<p>同期比の売上高D Iは14.3、収益性D Iは▲35.7で、両方を合せたD I平均値は▲10.7となり「小雨」模様に転じている。来期見通しは3.7ポイント下降して▲14.4となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲14.3、収益性D Iは▲57.2となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは「不足」、「過剰」ともに7.1%で0.0、設備操業率D Iは▲7.1、設備投資実施率は0.0%となった。</p>			

【図表 19】

## 窯業・土石製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲20.8	 ▲13.4	 ▲21.6	 0.0
<p>同期比の売上高D Iは▲21.6、収益性D Iも▲21.6で、両方を合せたD I平均値も同じく▲21.6となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは21.6ポイントの大幅上昇で0.0となり「曇」模様に転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲41.6、収益性D Iは▲32.3となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは19.4、設備操業率D Iは▲9.4、設備投資実施率は25.0%となった。</p>			

【図表 20】

## 金属・同製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲2.9	 ▲13.7	 ▲3.1	 7.8
<p>同期比の売上高D Iは「増加」、「減少」ともに30.3%で0.0、収益性D Iは▲6.1で、両方を合せたD I平均値は▲3.1となり「曇」模様に転じている。来期見通しは10.9ポイント上昇して7.8となるものの「曇」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲15.1、収益性D Iは▲3.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは38.5、設備操業率D Iは▲3.7、設備投資実施率は28.1%となった。</p>			

【図表 21】

## 機械・機器

7-9	10-12	1-3	来期見通
 3.2	 1.5	 1.7	 ▲3.3
<p>同期比の売上高D Iは「増加」、「減少」ともに27.9%で0.0、収益性D Iは3.3で、両方を合せたD I平均値は1.7となり「曇」模様が続いている。来期見通しは5.0ポイント下降して▲3.3となり「曇」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは「増加」、「減少」ともに25.0%で0.0、収益性D Iも「好転」、「悪化」ともに16.1%で0.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは26.3、設備操業率D Iは5.4、設備投資実施率は39.0%となった。</p>			

【図表 22】

## プラスチック製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲25.0	 ▲34.7	 ▲22.2	 5.6
<p>同期比の売上高D Iは▲22.2、収益性D Iも▲22.2で、両方を合せたD I平均値も同じく▲22.2となり「小雨」模様に転じている。来期見通しは27.8ポイントの大幅上昇で5.6となり「曇」模様に転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは「増加」、「減少」ともに0.0%で0.0、収益性D Iは▲22.2となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは44.4、設備操業率D Iは11.1、設備投資実施率は33.3%となった。</p>			